



# イラク復興支援群活動報告

1 7 . 4 . 9

イラク復興支援群

## 報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 般 (4月9日)

◎ サマーワ主力

- 人員・武器・器具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
  - ◆ 医療：救急車搭乗員教育（宿营地）  
別紙第1「救急車搭乗員教育」
  - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
    - ・ 学校の改修：
      - サマーワ男子中学校竣工式  
別紙第2「サマーワ男子中学校竣工式」
      - 9カ所（ルメイサ、サマーワ×5、マジット、スウェイル、ナジミ）での役務作業
    - ・ 道路の改修：
      - ワルカ～スウェイル道橋架設地点現地偵察
      - 3カ所（サマーワ×3）での役務作業
    - ・ PHCの改修：
      - スワルPHC施工状況確認（サマーワ）
      - 3カ所（サマーワ、プサイヤ、ワルカ）での役務作業
    - ・ 給水関連施設の改修：
      - 3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
    - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
      - オリピックスタジアム完成点検（サマーワ）  
別紙第3「オリピックスタジアム完成点検（サマーワ）」
      - 8カ所（サマーワ×7、ルメイサ）での役務作業
    - ・ 清掃事業関連施設の改修：
      - 1カ所（サマーワ）での役務作業
  - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
    - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 般 (4月9日)

- 宿营地関連施設の整備
  - ・ 医務室耐震補修作業
  - ・ 耐震性強化施設構築作業（出島プレス地区）
  - ・ 耐震CP横の整備
  - ・ 浴場排水施設の構築
  - ・ コンテナ後送作業
- その他
  - ・ 群長及び業支隊副隊長、サマーワ男子中学校竣工式参加
  - ・ 別紙第4「耐震性強化施設構築作業（出島プレス地区）」
  - ・ 対外発信関連：FUJ14月号原稿調整（宿营地）
  - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ8両に対し約84t（約18,000人分）が配水された。  
4月9日まで計約9,378t（約2,084,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
  - ・ 4月9日現在の雇用人員  
医療（PHC等）102名、学校修復296名、道路補修25名、青年・スポーツ関連172名、  
清掃事業関連10名、給水関連52名、通訳58名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、  
し尿処理3名、清掃18名、土壌解体作業20名、エンジニア2名、タクシー20名、床屋2名、  
弁護士1名、アドバイザー1名、電気工等3名、T-レックス操作等2名

計831名

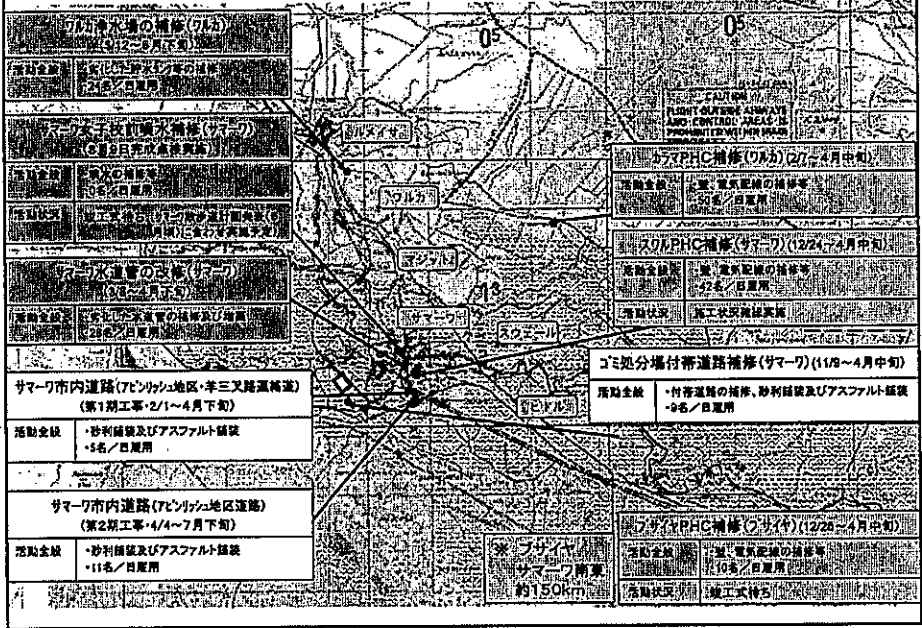
全 般 (4月9日)

- ◎ クウェート分遣班
  - ・ 倉庫整理
  - ・ 現地調達 (消耗品等)
  - ・ 業者調整
  - ・ バスラ業務調整・移動支援
- ◎ バクダッドLO
  - ・ 恒常業務
- ◎ バスラLO
  - ・ 恒常業務
- ◎ スミッティLO
  - ・ 恒常業務
- ◎ クウェート大使館LO
  - ・ 恒常業務

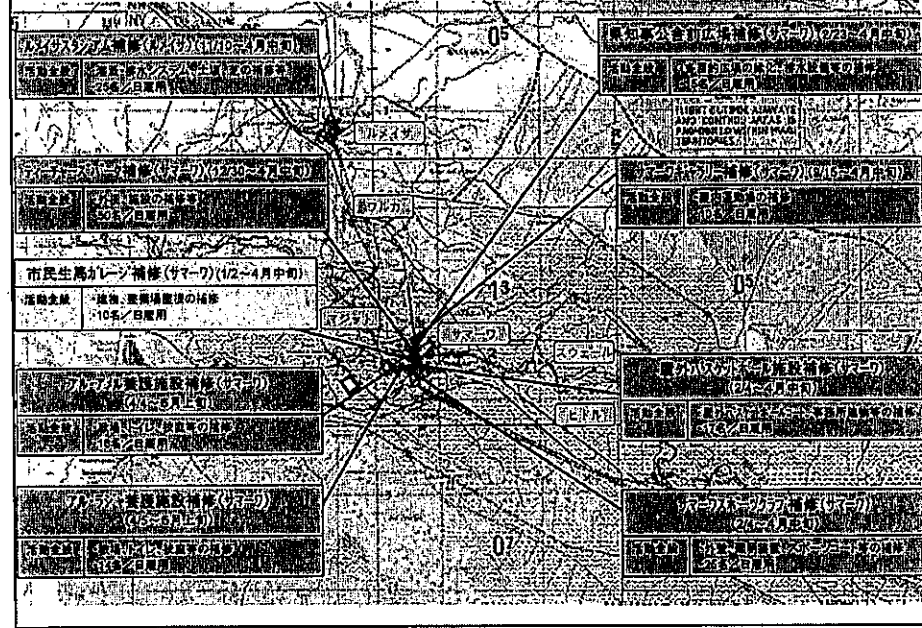
陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月9日成果/学校)

<p>アル・ネラス小学校(サマワ) (1/17~4月中旬)</p> <p>活動全般 校舎2階建て、電気配線、トイレ補修 43名/日雇用</p>	<p>7/ル・セイサ女子中学校(ル・セイ) (10/27~4月中旬)</p> <p>活動全般 壁、トイレ、電気配線の補修等 9名/日雇用</p> <p>活動状況 竣工式終了</p>
<p>7/ル・ハッティン小学校(サマワ) (2/2~4月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 80名/日雇用</p>	<p>7/ル・ゾラン小学校(マント) (1/8~4月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 45名/日雇用</p>
<p>7/ル・ネール小学校(サマワ) (2/4~4月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 14名/日雇用</p>	<p>ル・ワ・ワフムル小学校(ル・ワフムル) (1/8~4月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 36名/日雇用</p>
<p>7/ル・イハラ女子中学校(サマワ) (4/2~6月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 37名/日雇用</p>	<p>サマワ男子中学校(サマワ) (11/30~4月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 9名/日雇用</p> <p>活動状況 竣工式実施</p>
<p>7/ル・シヤク中学校(サマワ) (4/2~9月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 25名/日雇用</p>	

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月9日成果/道路・PHC・給水関連施設)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(4月9日成果/青年・女性・福祉(清掃事業))



		人員現況																					
上段:増人員数 下段:減人員数		サマーワ		クウェート		バグダット		バスラ		キャンプ・スファイ		ドバイ		国外		国内		(備考) 数値の変化及び 増減人員の内訳					
区分	所属人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出人員	増減人員	所在人員	帰国(帰国)人員		増減人員	所在人員			
5次支援群	481	481	0	481	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	0	481	0	0	0			
5次業務派遣隊	10	10	0	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0	10	0	0	0	0			
業務支援隊	109	75	0	69	25	3	22	4	0	4	4	0	3	1	0	1	0	0	0	0			
合計	600	566	0	560	25	3	22	4	0	4	4	0	3	1	0	1	0	0	0	0			

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む  
本日のTV電話使用者数:15名、FOMA使用者数:20名(1週間のTV電話合計:18名、FOMA合計:37名)

		車両の現況(車両等)																				
		車 両																				
		小	中	救	軽	高	W	業	マイ	施	水	燃	冷	セ	大	特	浄	重	溶	修	計	
		型	型	急	甲	機	A	4	ク	設	タンク	料	凍	ミ	型	大	水	レ	接	理		
IQ	サマワ	13	10	2	44	20	7		1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	187	
	シャイバ																					
	バスラ					1																1
	タリル																					
	バクダット																					
	計	13	10	2	44	21	7		1	22	7	5	4	4	31	9	4	1	1	2	188	
KW	キャンプVA	1			2			2	1						6							12
	キャンプアリゾナ																					
	計	1			2			2	1						6							12
	総計	14	10	2	46	21	7	2	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200	

### 装備の現況(武器)

		武器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バクダット							
	計							
K W	キャンブVA							
	キャンブアリアジヤン							
	計							
総 計								

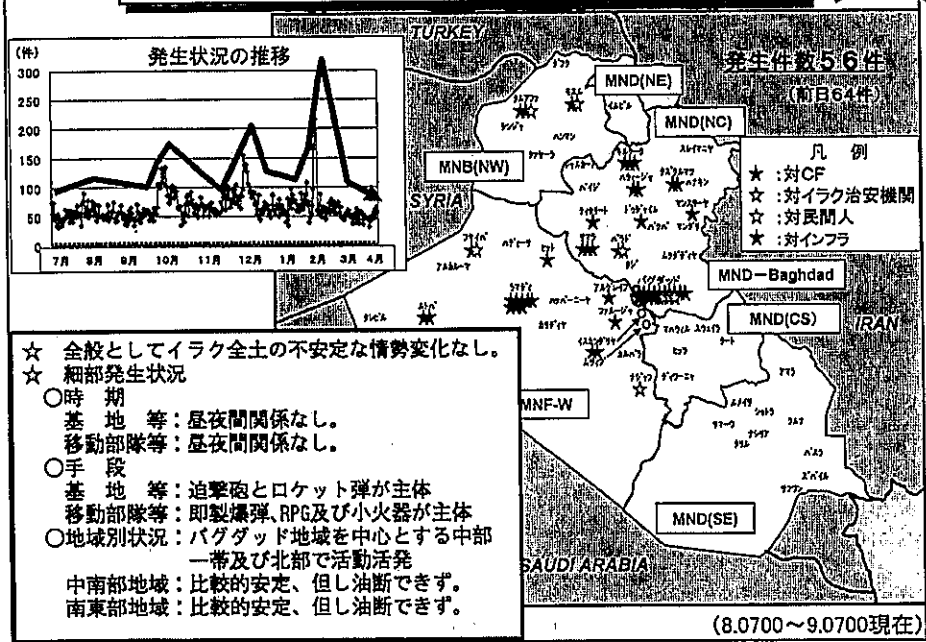
### 装備品等の可動・不可動の状況①

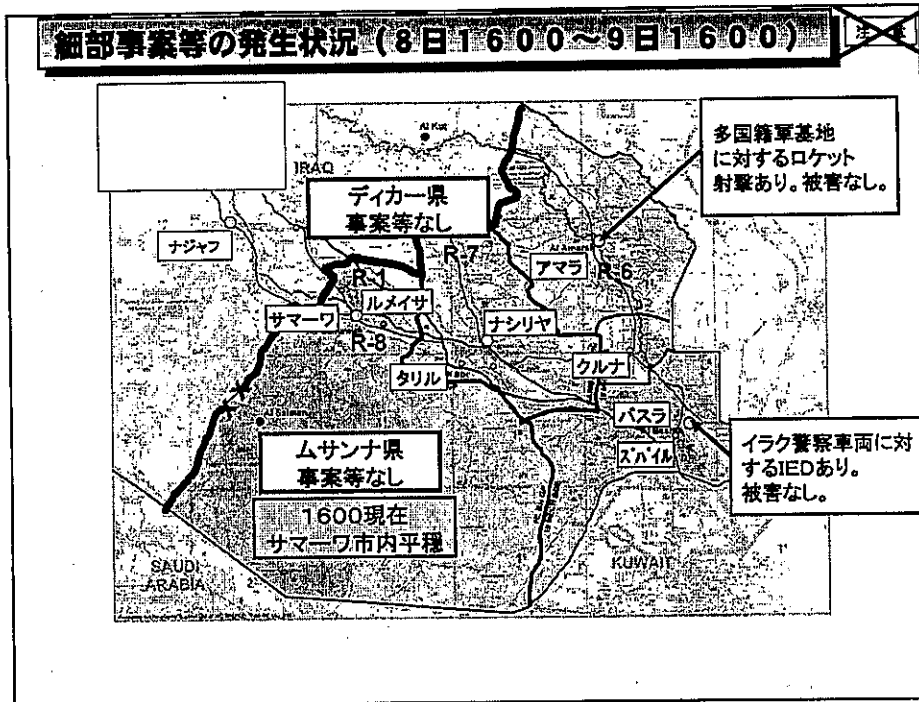
項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1底板亀裂	整備待ち 処置検討中
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発電発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンドレン不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発電発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発電発電機(60kw)	59	34	0	25		
発電発電機(180kw)	17	17	0	0		
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

**装備品等の可動・不可動の状況②**

項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離暗視装置(V7)						
微光暗視装置(V3)						
空中監視装置						

**事案等の発生状況(昨日)**





**イラク全土の全般情勢評価 (4-9)**

(4月7日以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>●バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続(北部(モスル)での攻撃増加)</li> <li>●国民議会開催に連携した施設・多国籍軍/イラク治安部隊への攻撃急増の傾向は特に見られず(総件数は減少傾向)</li> </ul>	3/7追加 3/25追加
スンニ派 過激派	●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・暫定政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし)	
バース党 残党	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際 テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵の再構築実施	
トレンド (特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●不発弾処理部隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) →最初のIEDの下に2番目が隠されており処理時に爆発</li> <li>●偽物IEDが増加傾向(不発弾処理部隊の対処手順を観察か)</li> </ul>	4/5追加



**イラク南東部の全般情勢評価 (4.9)**

~~機密~~

(4月9日報告をもって修正)

区分	内容	備考
全般	比較的安定→多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト バース党残党	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続</li> <li>●バース党残党による多国籍軍(ヘリ含む)への攻撃の可能性</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>●行政機関への勤務、貿易の促進を提唱</li> <li>●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 →最近の攻撃はサドル派民兵関与の可能性あり</li> <li>●民兵組織の再構築→将来的にはイラク治安部隊参加を企図</li> <li>●幹部殺害事案に関連し、多国籍軍批判強める可能性あり</li> </ul>	3/12追加 4/9追加
MSR・ASR	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し</li> <li>・カージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生</li> <li>・ASRサークル路面状況悪化(タンパは4/20開通予定)</li> </ul>	
タリル空港	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食堂に対する自爆テロ情報(業者を装い)あり</li> <li>・IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒</li> </ul>	3/14追加

**ムサンナ県の全般情勢評価 (4.9)**

~~機密~~

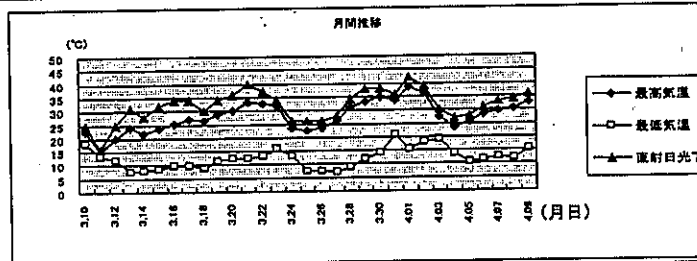
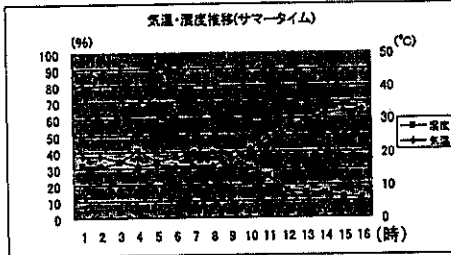
(4月9日報告をもって修正)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・比較的安定、しかしながら油断は出来ず</li> <li>・英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か →明確な敵意等の表示は市内で見られず</li> </ul>	3/27追加 3/18追加
スンニ過激派 国際テロリスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり</li> </ul>	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> <li>・切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談)</li> <li>・サドル派民兵については特異動向なし(警察情報)</li> <li>・幹部殺害事案に関連し、多国籍軍批判強める可能性あり</li> </ul>	3/5追加 4/9追加
部族関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性</li> </ul>	
選挙関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルバイーン終了につき、各種デモ(反知事・雇用・サドル派等)が突発的に生起する可能性→市内活動は注意</li> </ul>	4/3追加

## 現地の気象情報

### 報告内容

サマータイム  
 日の出 : 0638  
 日の入り : 1924  
 天 候 : 曇りのち晴れ  
 気 温 : 最高32.7℃、最低15.5℃  
           : 最高36.0℃(直射日光下)  
 湿 度 : 28.0%  
 風 速 : E 5~8 m/s



## 4月10日(日)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	対外調整(J21)	対外調整(J22)	対外調整(J23)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0835: 宿営地発 0935-1030: ルメイサ女子中学校校工式 1130: 宿営地着	0800: 宿営地発 0835-1045: ルメイサ女子中学校校工式事前準備 1145: 宿営地着	0805: 宿営地発 0830-0840: キャンプ・スマッティ(J9分隊) 0900-1000: シャファPHC現地偵察(サマーワ) 1010-1100: ハイダリアPHC現地偵察(サマーワ) 1120-1130: キャンプ・スマッティ(J9合流) 1155: 宿営地着	0840: 宿営地発 0925-1125: ヒドルPHC現地偵察 1210: 宿営地着
1615-1645: イブニング・ミーティング			
人員22名 車両5両 (LAV×5)	人員16名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員16名 車両4両 (LAV×4)	人員16名 車両3両 (LAV×3)

**4月10日(日)の活動予定**

サマーワ本隊			
施設支援(J7)	医療支援(J8)		J1ルートチェック(J101)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0830: 宿営地発 0940-1040: フルカ浄水場施工 状況確認 1150: 宿営地着	0815: 宿営地発 0900-1130: 母子病院医療技術 指導(サマーワ) 1215: 宿営地着		
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE) 指揮官電話会議(群長)	
人員18名 車両3両 (LAV×2) (HMV×1)	人員21名 車両4両 (LAV×3) (HMV×1)		

**4月10日(日)の活動予定**

サマーワ本隊			
ルートチェック及び偵察(J102)	地形偵察訓練(JX)	KW分遣班の行動(JKW)	GRF(J20)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
	0825: 宿営地発 サマーワ市内 1040: 宿営地着	1130: CV発 1530: ナビスタ 1800: バスラ着(泊)	
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE) 指揮官電話会議(群長)	
	人員29名 車両5両 (LAV×3) (HMV×2)	人員3名 車両1両 (LAV×1) ナビスタ〜バスラ基地間 英軍コンボイ管轄下で移動	

**4月10日(日)の活動予定**

サマーワ本隊			
役務警備員配置(S6)	英軍との衛生担当者会同(S9)	警衛(S11)	浄水活動(S12)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0530: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地	1330-1540		0730-1200: 大量送水システム 整備・運転
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
警備中隊計画	衛生隊計画		給水隊計画

**4月10日(日)の活動予定**

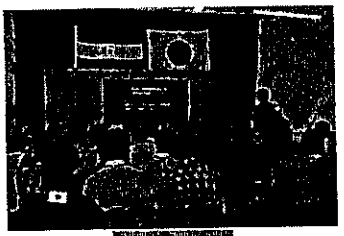
サマーワ本隊			
宿営地内工事・作業(S13)	群主力の行動(S15)	空中監視活動(S16)	
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0800-1600: 医務室耐弾補修 作業 0800-1600: 耐弾性強化施設 構築作業 (出島プレス地区) 0800-1600: 耐弾CP構の整備 0800-1600: コンテナ再配置作業	0800-1600: 宿営地内業務	0730-0730	
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
施設隊等計画	群S-3計画	群S-2計画	

4月10日(日)の活動予定

クウェート分遣班	バックアップLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> <li>現地調達</li> <li>支払業務</li> <li>バスラ業務調整・各動支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>恒常業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>恒常業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>恒常業務</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>恒常業務</li> </ul>

救急車搭乗員教育

別紙第1



BEの様子



実技展示の様子



実習の様子



サマーワ男子中学校竣工式

別紙第2



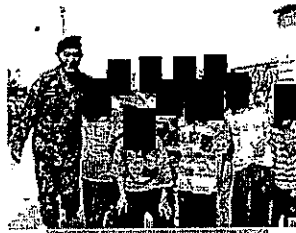
群長スピーチ



学校長に記念品の贈呈



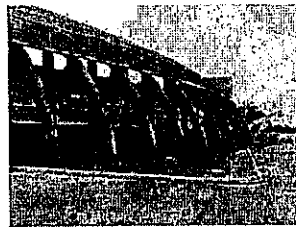
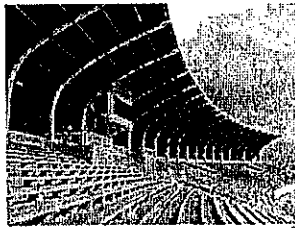
インタビューに応じる群長と県知事(右)



群長と近所の子供達

オリンピックスタジアム完成点検(サマーワ)

別紙第3



スタジアム全景

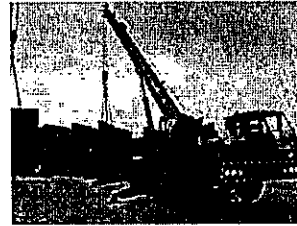
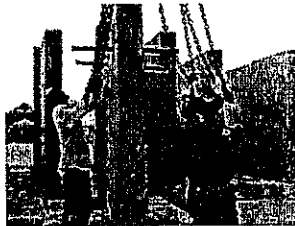


完成点検実施中の隊員

耐弾性強化施設構築作業(出島プレス地区)



コンクリート壁の移動作業中の様子



クワモリがミラガ(9.0.8.1.0)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:  
一特になし。

クワモリがミラガ(9.1.6.1.5)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項  
一業務を実施するうえにおいて、視点を何処に置くかはとても重要である。技術的なことに詳しいことは重要だが、そればかりに囚われ過ぎると、枝葉末節にはってしまうことになりかねない。大切なのは、それがどの様に運用上のプラスになるのか、如何に隊員の安全確保や士気の高揚に役立つのか、といった群長の重視する視点を常に忘れないようにすることである。同じように、各自の業務が、どの様に人道復興支援活動にプラスになり、イラクの人々の為になるのか、不満の解消に役立つのかという視点を忘れずに業務を実施してもらいたい。



バグダッドLO日々業務報告(4月9日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーワに直接影響を及ぼす脅威 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーワ及びバスラは [REDACTED]、バグダッドは [REDACTED]、モスルは [REDACTED]。
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) C2勤務 昼間 (0900-2100) 勤務: [REDACTED]、夜間 (1930-0730) 勤務: [REDACTED] (2) 情報収集及び情報資料の送付等 ア 親支援及び統事情報要求対応 ムサンナ県以外のCIMIC情報収集権限 (3科) イ C2スタッフ送付件数 明日、本日分と併せて報告 (3) 群長のSNRカンファレンス参加に関する調整 (4) SNRレポート作成
4 明日の予定	情報収集及び業務調整
5 その他(備考)	なし



バスラLO日々業務報告(4月9日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空域 [REDACTED] ・ 脅威レベル: [REDACTED] ・ 警戒態勢 [REDACTED]: [REDACTED]
2 特記事項	(1) [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] [REDACTED] (2) [REDACTED] [REDACTED]



区 分	内 容
3 本日の業務	(1) 輸送部隊等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、豪軍展開関連、BLUE on BLUE関連、MND(SE) 関連 (3) 定例情報収集 : ██████████ (4) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2 配属統一会議、J3 配属統一会議 (5) 指揮官会議等調整 (6) ██████████ 業務支援及び調整のためクウェート移動 (異状なし)
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 指揮官会議等の調整 (5) 新J3部長に対するブリーフィング実施 (連結班長) ※本日実施予定が延期になったもの (6) ██████████ クウェートからバスラ帰隊
5 その他(備考)	特になし

**OMS**  
 リーダー&主要メンバー  
 人物と組織との連携  
 2005

OMSの脅威評価  
2005選挙後

師団管内の主要な  
スンニ派反乱分子

クウェート分遣班業務報告

17.4.9

全般

- 国内情勢等
- 人員・武器等異状なし
- 人員報告:所属人員24名、事故人員6名(戦力回復3名、サマーワ業務支援1名) 現在員20名
- 倉庫整理、現地調達、業者調整、バスラ業務調整等実施

- 天候:晴
- 気温:23~35℃  
(直射日光下の最高気温38℃)

本日の活動状況

恒常業務	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>○倉庫整理(キャンプバージニア)</li> <li>○現地調達(クウェート市内) 消耗品等</li> <li>○業者調整(クウェート市内) 旅行関連(戦力回復関連)業者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バスラ業務調整・移動支援 ・分遣班2名がLAVによりバスラから陸路移動し帰隊 ・バスラLOのクウェートへの移動支援</li> <li>○米軍飛行部隊後移 来訪者(中部方面総監)輸送に関する御礼</li> </ul>

明日の予定

恒常業務	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>○支払(クウェート市内)</li> <li>○現地調達(クウェート市内) 消耗品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○バスラ業務調整・移動支援 ・分遣班2名がLAVによりバスラへ陸路移動し業務調整 ・バスラLOのバスラへの移動支援</li> </ul>

その他(教訓・要望事項等)

特になし。